



STEP



虹の原特別支援学校 壱岐分校

小学部 進路だより

令和8年2月6日 第3号



2学期に取らせていただいた、「こんな手伝いをしてほしい。」「どうさせたらよいか分からない。」についてのアンケートを基に、いくつかの方法を紹介させていただきます。お子さまにあった方法はそれぞれだと思いますので、「これはできそう」と思うものがあれば試していただければと思います。

○おもちゃや本などの片付けの導き方を知りたい



遊ぶ前に「タイマーがなったら終わりだよ」と伝えておく。見えるタイマーおすすめです。

遊ぶ前と、終わりたいが終わらないときは、次にすることを伝えたり、実物や写真を見せたりして見通しをもたせる。終わったら、カードを終わりボックスなどに入れると分かりやすい。



おもちゃばこ



大人も一緒に片付けることで見本になる。最後の一個は子供に片付けさせることで、自分で片付けできた実感できる。

片付ける位置に写真やイラストがあるとわかりやすい。

できたら、たくさんほめる。

○火や包丁などの危険性を伝えるにはどうしたら

まずは「熱い」の言葉の意味を理解してもらう。

あつあつ おにぎりづくり

熱めの飲み物や食べ物を出す



カセットコンロで鍋

一緒に火起こし!バーベキュー

花火

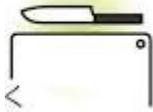


包丁を使う前に、約束事や危険性を見せたり伝えたりする。

包丁をもって移動しない!
切れるからね!



終わったら置く



猫の手



切る目安を伝える

このくらいで~!



最初はやわらかいものがおすすめです!細くなっても、大きすぎても、自分が切った食材!と食べるときに分かれると、子供たちの自信や喜びに繋がります!!慣れるまでは、大変だと思いますが、大きさが違って、切り方が違って怒らず許せる食材を使うことで、心に余裕ができます。(きゅうり、かにかま、きのこ類など小さくなくても大きくてもなんとかなる!)

〇〇が切ったきゅうり、
おいしいな~!

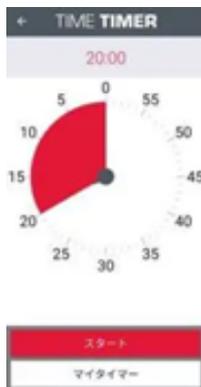


〇〇が手伝ってくれて、
助かったわ~♡

ありがとう!

たくさんほめる。

〇見えるタイマーの紹介



「TIME TIMER」というアプリ
残りの時間が見える化されて、終わりが分かりやすい。スマートフォンに入れておけば
お出掛けの時も、使える!!

「ビジュアルタイマー」
残りの時間が見える化されて、終わりが分かりやすい。

〇最後に

片付けなど、しなければならないことは、最初は泣いたり叫んだり怒ったりすることもあると思いますが、共感しながらも、ここだけは譲らないぞ!と保護者の皆さまも決めて気長に取り組んでいってほしいと思います。手伝いに関しては、難しいことに取り組む必要はありません。できるだけ保護者の方の無理のない範囲で始めると、またしようかな!こうしようかな!と前向きになりやすいものです。気楽に始めて「ありがとう!」と伝えられるものが良いのではないかと思います。こうしたけどどうまいかなかった、これはどうしたらいいかなど迷ったら担任にお気軽に、ご相談ください。